

As of 2015/5/13

本社住所	神奈川県横浜市緑区長津田町4259-3東工大横浜ベンチャープラザ					
代表者	長谷川 正治	設立	平成12年12月	資本金	244,000	千円
経営理念	素材革命で世の中の物質全てを再構築 新素材グラフェンによって既成概念を打ち壊すような素材を提供し、豊かな生活を提供し社会					
業種分野	製造業					
連絡先	045-507-3953	HPアドレス等	http://grapheneplatform.com/jp/			

事業内容のご紹介

- ・グラフェン製品(粉体、分散液、CVDグラフェン)の販売事業
- ・研究機関、企業へのグラフェン関連製品のデバイス化、量産化支援事業

1. PRポイント

- グラフェン大量生産技術の保有(特許5688669、第5697067)
- グラフェンの複合的な技術を保有(リチウムイオン電池、強化プラスチック、導電性インクの分散・混練方法、ノウハウの保有)
- 幅広いグラフェンのラインナップ(下記製品・サービスイメージ参照)

当社は、世界で数少ないグラフェンを専業で研究開発、販売している企業です。同業界のリード企業として、グラフェン発見でノーベル賞を獲得した英国マンチェスター大学やケンブリッジ大学を始めとする世界中の国内外の研究所と交流・連携があり、最新の技術や特許等の情報を得ることができます。自社での技術開発、製品開発を始め、国内企業へのグラフェンの普及とアドバイスをを行っています。

2. 製品・サービスイメージ

【グラフェンパウダー/グラフェン分散液】

弊社は独自のプロセスでグラフェンを剥離し、グラフェンの端部に官能基を付けることで、反応性、親和性などを獲得できます。グラフェン分散液はリチウムイオン電池の正極導電助剤やプリントドエレクトロニクスなどの用途に向けた商品になります。

【CVDグラフェン】

お客様の基板へのグラフェン成膜を受託しております。最大10層まで成膜・転写を行なっております。
※サンプル販売も行っておりますので、使用をご検討の際はご相談下さい。

【グラフェン成膜装置】

高品質単層グラフェンシートが大面積で成膜でき、世紀の新素材と言われるグラフェンを使用した様々な適用デバイス開発が可能となる成膜装置です。



<グラフェンパウダー/グラフェン分散液>

<グラフェンシート>

<グラフェン成膜装置>

【代表者メッセージ】

情報革命の次の革命は、グラフェンによる素材革命であると言われております。当社は、グラフェンのポテンシャルにいち早く注目し、今までにない高機能素材を提供し、社会に広く貢献できる企業を目指し全力で取り組んでおります。